

15分でウェブショップを作成する方法。その裏側を知りたくはありませんか？

ウェブ API を使い倒そう

(基礎編の無料レポート)

【著作権について】

本レポートは、有限会社立石ソフトウェアラボが著作権を有する著作物です。本レポートの使用者は著作権者との間に以下の契約を結び、互いに善意を持って本レポートを取り扱うものとしします。

- (1) 本レポートの使用者は、著作権者の許可なくレポートの全部又は一部を、いかなる手段においても複製、転載、流用、他人との交換、転売等の行為を行えないものとしします。ただし、著作権法に定める私的利用の範囲での複製については認めるものとしします。
- (2) 本レポートの情報は作成時点での著者の見解等であり、著作権者は、使用者の事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有するとしします。
- (3) 本レポートの情報は作成時点での著者の見解等であり、情報の誤り、不正確な情報等がある場合も、著作権者及びパートナー等の業務提携者は一切の責任を負わないものとしします。またこのレポートを利用することにより生じたいかなる結果についても、著作権者及びパートナー等の業務提携者は一切の責任を負わないものとしします。
- (4) 使用者が著作権等違反の行為を行った場合、その他不法行為に該当する行為を行った場合に、著作権者は関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行えるものとしします。
- (5) 本契約に基づく当事者間の紛争に関しては、山口地方裁判所を専属的合意管轄裁判所としします。
- (6) 本契約は、本レポートの開封をもって締結されたものとしします。

ちゃんと学ばなら基礎からしっかり知りたいという方は多いとも思います。
かく言う私もそういうタイプです (´ `)

「ウェブ API を使い倒そう (基礎編)」は、php でウェブ API にアクセスし + データを取り込み + 分解して + 表示するという、一連の流れの説明書で
2009 年 2 月発売以来、未だに売れ続けている息の長い教材です。

本無料レポートでは、「ウェブ API を使い倒そう (基礎編)」のページ構成
そのままに、この商材を買えばどんなことが出来るようになるのかを駆け足で
見ていくことにします。もちろん、実際に動くサンプルもいくつかお見せしま
す。

あなたの知りたいこと・やりたいことが正にこれであれば、是非、「ウェブ A
P I を使い倒そう (基礎編)」を手にとってご購入くださいませ。もしかしたら
プログラムなんて理解出来ないかもなんて不安な方には、サポートブログもご
用意していますので、ご安心くださいね。

❖ 第 1 章: 開発と実行環境

この章では、php プログラムの開発と実行のための環境をお伝えします。節の構成は以下になりますが、一部の実行環境についてだけ無料レポートでも示しておきましょう。

(1) 開発に必要なのはメモ帳だけです

特にその他のエディタは必要ありません。

(2) ファイル転送のための FTP ソフトについて

今お使いの FTP ソフトでも良いでしょうし、お持ちでない方には、商材の中で無料のものをお薦めしています。

(3) 実行環境について

これがちょっと大事です。商材の全てのサンプルを試すには、php5 の動くサーバが必要になります。

より具体的には「**php5 が使えて allow_url_fopen が on になっているレンタルサーバ**」を借りる必要があります。

この条件に合うサーバは、例えばロリポップです。サーバを借りると同時にドメインを取得したとしても、合計で年間 1 万円以下の出費でしかありませんので今後も php で遊びたいと思ってらっしゃる方は借りても損はないでしょう。

確認すべき項目 1 php のバージョン



phpinfo()の機能として、画面トップに php のバージョン番号が出てきます。それが 5.x.x であれば php5 です。

確認すべき項目 2 文字コード

<code>mbstring.internal_encoding</code>	UTF-8	UTF-8
<code>mbstring.language</code>	Japanese	Japanese

文字化けを避けるために以下の環境を推奨します。

`default_charset=UTF-8`

`mbstring.language=Japanese`

`mbstring.internal_encoding=UTF-8`

確認すべき項目 3 allow_url_fopen が On か

PHP Core

Directive	Local Value	Master Value
<code>allow_call_time_pass_reference</code>	On	On
<code>allow_url_fopen</code>	On	On

`allow_url_fopen` が On になっているかどうかを確認して下さい。

一般的には php のバージョンが 4.x.x であれば別のレンタルサーバに変わるしかありませんが、サーバのサービスによっては `php.ini` や `htaccess` といった特殊なファイルに必要な文字を入れることで、php5 に切り替えられることもあります。また、文字コードや `allow_url_fopen` などの詳細設定も、個別に書き換えられることがあります。このあたりは、お使いのレンタルサーバのサポートにご確認下さい。

なお、前作レポートを購入頂いた方からの報告では、**xrea**、**エックスサーバ**、**ちかっば!** 等のレンタルサーバは適応環境に書き換え可能ということが確認されています。

❖ 第2章:基本プログラムの説明

最初にもっとも簡単な基本プログラムのパターンを説明していきます。
この章では1行1行説明していきますので何も心配いりません。

(1) Google の人気キーワードを取ってみるテスト

基本中の基本のデータの取り方の説明を行います。ここは、固定アドレスへアクセスし、データを取ってきて分解・表示するだけです。表示の際のデータの取り出し方を2パターン説明します。



http://tasl.jp/search/test/_google_ranking/

(2) Yahoo の急上昇ワードランキングを取ってみるテスト

基本を繰り返せば、何をやろうとしているのかが直感的に分かるようになると思います。次も、固定アドレスへアクセスし、データを取ってきて分解・表示しますが、表示の際のデータの取り出し方に新パターンが登場します。



http://tasl.jp/search/test/_yahoo_ranking/

(3) 特定のワードで Google ブログ検索のデータを取ってくる

これまでは固定のアドレスにアクセスをしていましたが、ここでは可変リクエストの送り方を学びます。データを取ってきて分解・表示する方法は、前節までの方法で大丈夫。



http://tasl.jp/search/test/google_blog/

ここまでの基本プログラムを理解するだけで
あなたは十分にウェブ API を使い倒すことが
できるようになります。マジです。

この先は php の書き方に慣れるだけなので、それには色々なサンプルを読むのが良いでしょう。ということで色々なパターンを見ていきましょう。

❖ 第3章: 各社のウェブサービスを使ってみよう!

色々なパターンを見てみます。どれも、前章までに学んだことの繰り返しで実現できます。

(1) Yahoo Auction から自転車を持ってくるテスト

”自転車”という文字列で商品検索を行なって、戻ってきた商品画像 URL にリンクを付けて、画面に表示するというものです。



http://tasl.jp/search/test/yahoo_auction/

(2) 萌えで Amazon を検索してみる

“萌え”という文字列で商品検索を行なって、戻ってきた商品画像 URL にアフィリエイトリンクを付けて、画面に表示するというものです。



<http://tasl.jp/search/test/amazon/>

(3) 楽天から萌え商品データを持ってくるテスト

楽天で”萌え”という文字列で商品検索を行なって、戻ってきた商品画像 URL にアフィリエイトリンクを付けて、画面に表示するというものです。



<http://tasl.jp/search/test/rakuten/>

❖ 第4章: あなただけのオリジナルショップを作ろう!

(1) 色々なサービスを組み合わせたあなただけのショップ

2章、3章で説明したプログラムを組み合わせるだけでも、それなりのショップが出来ることを示します。例えば、こんな感じ。

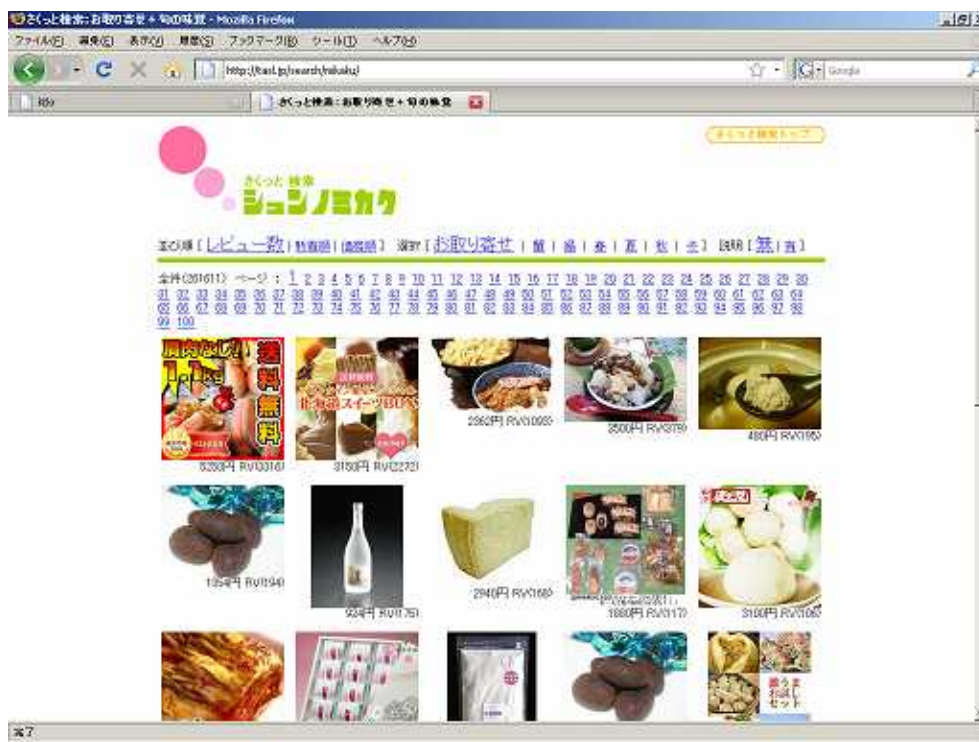


<http://tasl.jp/bicycle/>

❖ 第5章:オマケ

もうちょっとプログラムが書けるようになると、こんなショップもできるようになりますよってサンプルです。これ、昔、僕の奥さんのために作ってあげた検索ショップなんですけどね(´`)

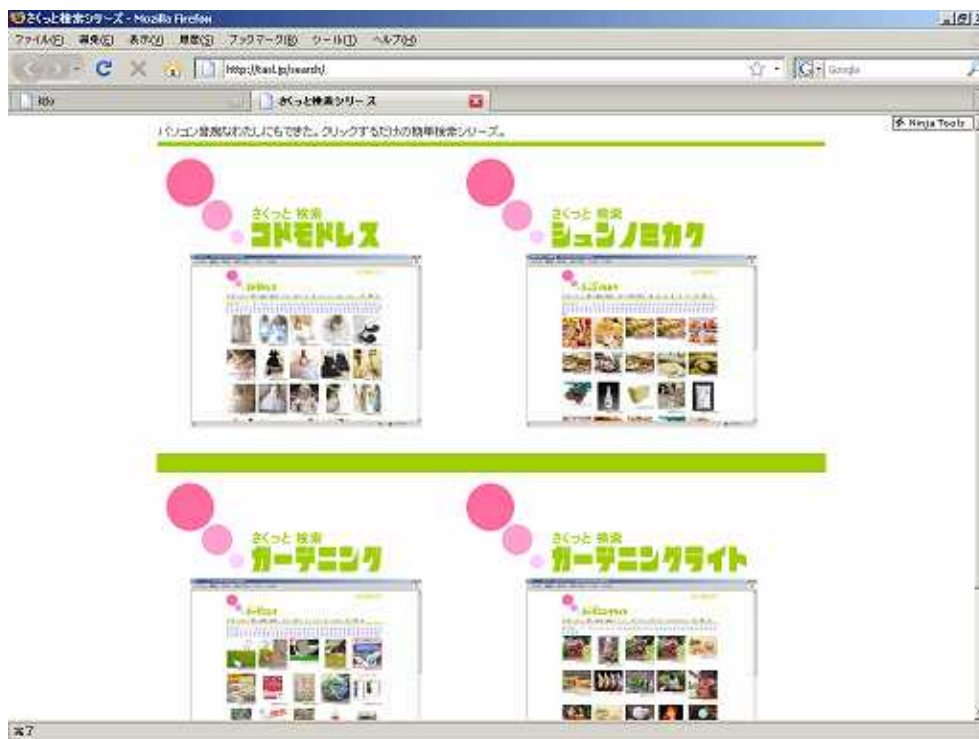
(1) 楽天ウェブサービスを使ったあなただけのショップ



<http://tasl.jp/search/mikaku/>

オマケって書いてますが、このシュンノミカクについては、勿論、ソースコードが付いてますよ。シンプルに単純に並べ替えをしながらウインドウショッピングができるサイトです。

ところで、<http://tasl.jp/search/> にある「サクッと検索シリーズ」は全て、上で示したプログラムの、タイトルと検索内容を改造しただけのものです。つまり一度、プログラム内容を理解してしまえば、いくらでも同形式の楽天ショップが作成できるってわけ。



さて、楽天にはどれだけのジャンルがあるでしょうか。一度作ればあとは放っておくだけ。じっくり読み解いた人だけが、このオリジナルショップのオーナーになれるのです。

以上、「ウェブ API を使い倒そう (基礎編)」について、ざっと駆け足ではありますが、説明をさせて頂きました。この無料レポートで、ある程度商材の内容を理解頂けたことと思いますが、もしも、もっと自分で作ってみたい！ですとか、ちょっとだけ改造してオリジナリティを出してみたい！と思われたら、是非以下へどうぞ。

<http://tasl.jp/webapi/infotop/>

添付のサンプルのプログラムはあなたのものです。改造し放題です。また、サポートブログもご用意してお待ちしております。

ウェブ API を使い倒そう(基礎編)
2009 有限会社立石ソフトウェアラボ